



天津の子

~Amatsu with your smile~

真庭市立天津小学校

*「天津の子」は本校HPでご覧いただけます。「天津の子」で検索してください。

体育授業力アップモデル事業報告会

今年度、本校は「体育授業力アップモデル事業校」に指定され取組を行いました。2月16日（火）には、岡山県庁で取組の報告をしました。この報告は、Zoomで県内の多くの教育関係者も視聴しました。

今年度の取組の一番の成果は、「体育が楽しい」と感じる児童が増加したことです。児童アンケートでは94.9%の児童が「体育が楽しい」と回答してくれました。子供たちにとって、小学校生活の中で確実に運動できる時間は、当然、体育の時間です。その体育が子供たちにとって「楽しい」と感じることで、運動好きを増やすことにつながります。

今年度は、特に「マット運動」「ボール運動」「体づくり運動」について教職員研修を行い、実際の授業で場や活動の工夫をしていきました。最近行っている「跳び箱運動」の授業では、各学年で児童にあった場を工夫してつくって取り組んでいます。教職員の体育授業の場づくりの意識も変わってきました。



次年度も引き続き、「体育授業力アップモデル事業校」の指定を受けることとなりました。「体育が楽しい」と感じる児童100%をめざしたいと思います。また、体育を通して、生涯にわたって運動に親しむ心とバランスよい身体を育成していきたいと考えています。



学校保健給食委員会

2月25日（木）に、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、保健師、PTA役員と健康生活委員、本校職員による学校保健給食委員会がありました。

まずは、今年度の本校の児童の身体計測、視力検査、歯科検診等の結果、体育授業改善の状況、体力テストの結果、給食・食育の取組等を報告しました。つぎにPTA健康生活委員会の今年度の取組の成果と課題について報告がありました。報告

後には、各先生方から専門的な指導助言を受けました。特に、学校医の高田先生には、新型コロナウイルス感染症とワクチンについての専門的なお話もしていただき正しい知識を得るよい機会となりました。

健康に関しては、つぎのような課題があげられました。

- ・裸眼視力1.0未満の児童の割合が増加している。
- ・むし歯治療率が昨年度と比べて低い。
- ・毎朝排便できていない児童が50%ほどいる。
- ・ゲームや動画視聴の時間が長く、睡眠時間に影響している児童がいる。

今年度の保護者アンケートでも、「メディア（ゲーム・テレビ等）のきまりをつくっていない」という家庭が約48%ありました。裸眼視力1.0未満の児童の増加とゲームやテレビ・動画視聴の関連も考えられます。メディアコントロールの力が必要です。むし歯治療率の低下については、むし歯から他の健康被害にもつながる可能性もあり、早めの治療が大切です。

次年度も、保護者の皆さんと連携して子供たちが健康に生活を送るための取組を進めていきたいと考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。



茶道の心得

2月24日（水）に神戸皓子先生を講師にお招きし、6年生を対象に「茶道」について、ご講話いただきました。天津小の子供たちは、神戸先生にお世話になり茶道体験を行ってきました。その体験のまとめとして、茶道の歴史等についてご講話いただきました。お話の中に、「和敬清寂」という言葉の説明がありました。

「和やかな心 人を敬う心 清らかな心 動じない心」
今回のお話を通して人として大切にしたい心についても学ぶことができました。



おか山っ子支部審査

おか山っ子の支部審査で優秀な成績を収めた児童を紹介します。

特選	松坂明澄	小谷歩由佳
準特選	松田紗季	神尾隼助 神戸綾介

